



2022/
5・6月号

湖国が滋る・水と緑の街づくり

令和4年5月1日発行 通巻304号
昭和40年8月21日第3種郵便物認可
発行／公益社団法人 滋賀県建築士会
〒520-0801
滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館 3F
TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : shiga-sa@mx.bw.dream.jp

CONTENTS

- ・総務企画委員会…………… 2
令和4年度 通常総会のご案内
- ・総務企画委員会
令和3年度 二級・木造建築士免許
証明書交付式開催報告
- ・女性委員会
DoシリーズNo.83～滋賀を知る～
「考古学研究者と宗教都市
坂本の町を歩く」事業報告
- ・青年委員会 研修拡大事業…………… 3
手描きパース講座
～手描きのすばらしさを実感しよ
う～報告
- ・青年委員会 研修拡大事業
「座談会 UTSUWAー建築と陶芸」
報告
- ・まちづくり委員会…………… 4
第13回「未来の家」「未来のまち」
子ども立体作品展事業報告
- ・条例の改正について…………… 5
滋賀県建築基準条例および大津市
建築基準条例の一部改正について
- ・「建築士の日」事業…………… 6
地域別会員数
新入会員のご紹介
5月、6月の暦



地区の名所探訪シリーズ 第12回 「浮御堂」大津地区：大津市本堅田

総務企画委員会

令和4年度 通常総会のご案内

本年度の通常総会を下記の通り開催致しますので、ご出席頂きますようお願い致します。

尚、会員の皆さまには、別途ご案内を送付させて頂きました。詳細はそちらをご覧ください。

●開催日：令和4年5月28日(土)

●開催時間：総会 14:30～16:50 (受付14:00～)
懇親会 17:00～18:30

※懇親会にご出席の方は、参加費8,000円をお支払いください。
※5月20日(金)13時以降にキャンセルされる場合は全額お支払い頂く事となります。

●開催場所：びわ湖大津プリンスホテル
コンベンションホール淡海
大津市におの浜4丁目7番7号
TEL 077-521-1111

- ・JR大津駅から無料シャトルバスで10分。
- ・JR湖西線大津駅駅からタクシーで15分。
- ・JR大津駅大津駅からバスで12分。(なぎさ公園線・有料)
- ・名神高速道路大津インターチェンジより3.7km (平常時10分)。
- ・京滋バイパス石山インターチェンジから422号経由で6.9km (平常時15分)。

●申込締切：令和4年5月13日(金)

※返信ハガキ必着 ◎出席の有無は必ずご返信ください。

※ご欠席の方は委任状をお出しください。

※懇親会がございますのでお車でのご来場はご遠慮ください。

総務企画委員会

令和3年度 二級・木造建築士免許証明書交付式 開催報告

令和4年3月12日(土)滋賀県建設会館4階大会議室において、(公社)滋賀県建築士会の主催で執り行いました。今年も、二級建築士66名(総受験者数312名) 木造建築士16名(総受験者数59名)の方が合格されました。県内を中心に33名の参加を得て、山本会長に依る免許証明書交付式が行われました。新建築士の旅立ちに、滋賀県土木交通部建築課課長の田村衛氏の臨席を賜り、建築課の杉本氏に依る「建築士の手引きき」をもとにした建築士の心構えについての説明をいただきました。

多くの新しい建築士会員が生まれ、一緒に活動できる事を期待したいと思います。

【県内総受験者数】について

二級建築士試験：学 科	県内実受験者数 = 239名 合格者 = 122名
：製 図	県内実受験者数 = 148名 合格者 = 66名
合格率：	滋賀県 21.2% 参考 全国平均23.6%
木造建築士試験：学 科	県内実受験者 = 53名 合格者 = 26名
：製 図	県内実受験者数 = 27名 合格者 = 16名
合格率：	滋賀県 27.1% 参考 全国平均33.0%



免許交付

女性委員会

DoシリーズNo.83～滋賀を知る～ 「考古学研究者と宗教都市 坂本の町を歩く」事業報告

令和4年2月26日(土)の寒さの緩んだ午後、本事業が開催されました。会員15名、会員外より1名の計16名の方にご参加いただきました。

坂本比叡山口駅を集合出発し、吉水講師の地元民ならではの情報を交えた解説を聞きながらの町歩きは天候にも恵まれ贅沢なひとときでした。

まずは作り道に面した平入り町家の「石川家」にて、この地域特有の「バツリ床机」「落し戸」の設えを見学しました。内部では嘉永頃の建築当初より醤油屋を営んできた様子が伺えました。次に日吉馬場を日吉神社へ向けて進みました。道中の石の鳥居横の石燈籠には、明治元年の廃仏毀釈運動時の名残が無惨な様子で残っており当時の運動の激しさが容易く想像できました。そして二宮橋を渡り日吉神社に到着しました。こちらにはかつての神仏習合の信仰を表すものがいくつか残っています。合掌の形を取り入れた「山王鳥居」、仏教的儀礼の場となった「東西本宮外殿」などです。東西の本宮社殿を見て回りましたが、全国の日吉神社山王社の総本社であり、非常に格式の高い設えを備えています。次の目的地は、日吉東照宮です。急勾配の階段を登りきり、三津浜～琵琶湖の眺めを楽しみ一旦息を整えてから、社殿内部の見学です。極彩色の権現作りは豪華絢爛で、家康公の権威が偲ばれました。帰りは怪我のないように集合地点に戻り解散しました。

今回は坂本地区を歩くという事で、講師の吉水先生に質問等しながら熱心に見て回りました。さまざまに説明を聞き、みていくと坂本がいかに関宗教都市として栄えていたのかが理解でき非常に有意義な時間を過ごせたと思います。

女性委員会

杉村麻里子

(大津地区)



石川家前で落し戸の説明



東本宮桜門前 集合写真

手描きパース講座
～手描きのすばらしさを実感しよう～
報告

令和4年3月26日(土)研修拡大事業『手描きパース講座』を開催しました。

講師として&Architect一級建築士事務所代表 阪本剛史氏をお迎えし講義いただきました。

阪本氏は、修成建設専門学校で空間デザイン学科の特別講師をされており、現在は兵庫県建築士会青年委員会の委員長も務められています。

建築士会会員、非会員合わせ20名の方に参加いただき、室内パースの描き方、着色の仕方を懇切丁寧、楽しく講義いただきました。

3DCADが普及している中だからこそ、手描きの温もりを持ってプレゼンできれば強力なインパクトが与えられるのでは、と思える大変勉強になる講義内容でした。

ご参加いただきました皆様ありがとうございました。

青年委員会 大依隼人（湖東地区）



書画カメラを利用してプロジェクターに投射しながらの講義



完成作品と共に集合写真

「座談会 UTSUWA－建築と陶芸」
報告

令和4年3月22日(火)研修拡大事業「座談会 UTSUWA－建築と陶芸」を甲賀市信楽町のNOTA_SHOPにて開催いたしました。

前半はNOTA&design代表 加藤駿介氏による案内で店舗、アトリエを見学させていただき陶芸窯の仕組みや工業製品との違い、制作の難しさなどが知ることができました。その後、加藤氏による講演を信楽の朝宮和紅茶をいただきながらお聞きし、美容室のリノベーション事例や滋賀県立美術館のリニューアルの事例、SNSの普及でメディアに頼らず地方からでも情報を発信できることの強さや必要性の話が特に印象に残りました。

後半では加藤氏から「地方の可能性」というテーマで、滋賀県内のコンビニ跡地を利用したcaféをデザインするというワークショップを4班に分かれて行いました。4班ともそれぞれ異なるコンセプトになり、各班それぞれの考え方など、非常に有意義な時間を過ごすことができました。また、加藤氏による講評も的を射たもので大変勉強になりました。

最後に本事業に快くご協力いただきました加藤さま、年度末の平日にも関わらずご参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

青年委員会 小林峰樹（甲賀地区）



加藤氏の講演に聞き入る参加者のみなさん



加藤氏も一緒に参加者全員で集合写真

まちづくり委員会

第13回「未来の家」「未来のまち」 子ども立体作品展事業報告

2月19日、20日にイオンモール草津イオンホールさんにて開催をさせていただきました。滋賀県内25園から125作品と多数の応募を頂きました。審査委員会では、甲乙付け難い作品が揃い、入賞作品の決定に白熱しましたが、滋賀県知事賞をはじめ滋賀県建築士会会長賞まで8入賞作品が決まりました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため人数制限

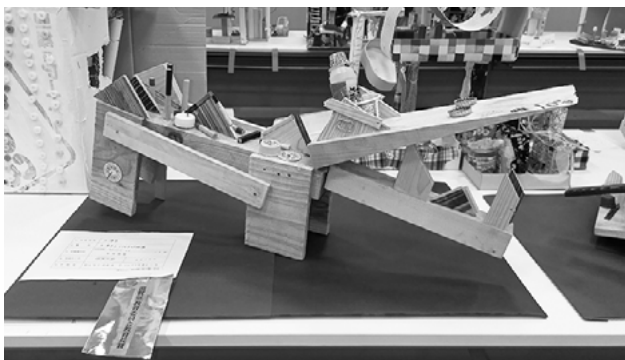
をしての開催となりましたが、両日で1,150名を超える一般来場者の方に来ていただきました。

後日に表彰式を別会場にて行いました。8入賞作品の方々と関係者のみで、行うことになりました。

作品を応募頂きました園児の皆様、審査委員の皆様、その他ご協力頂きました関係各所の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



滋賀県知事賞



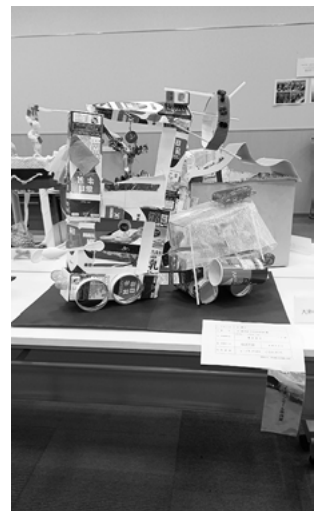
滋賀県教育委員会教育長賞



集合写真



BBCびわ湖放送賞



イオンモール草津賞



大津市長賞



草津市長賞



(一財)滋賀県建築住宅センター理事長賞

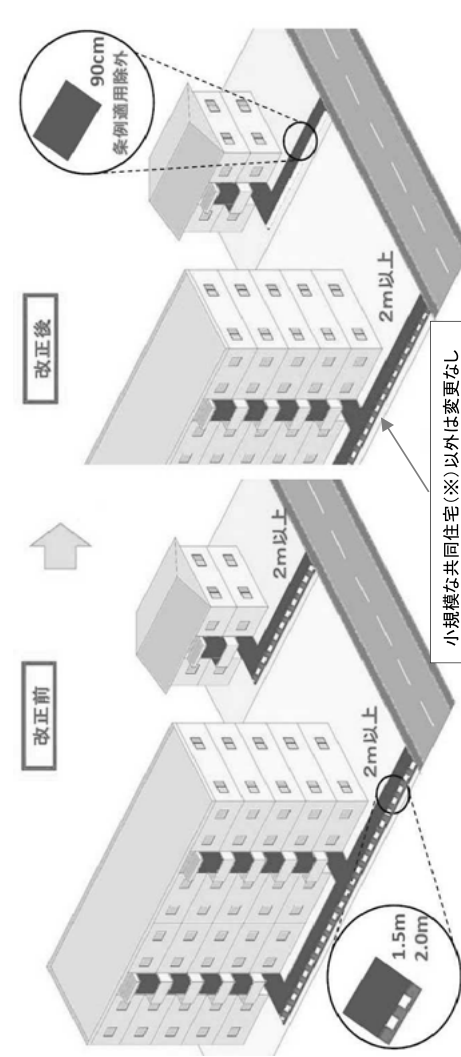
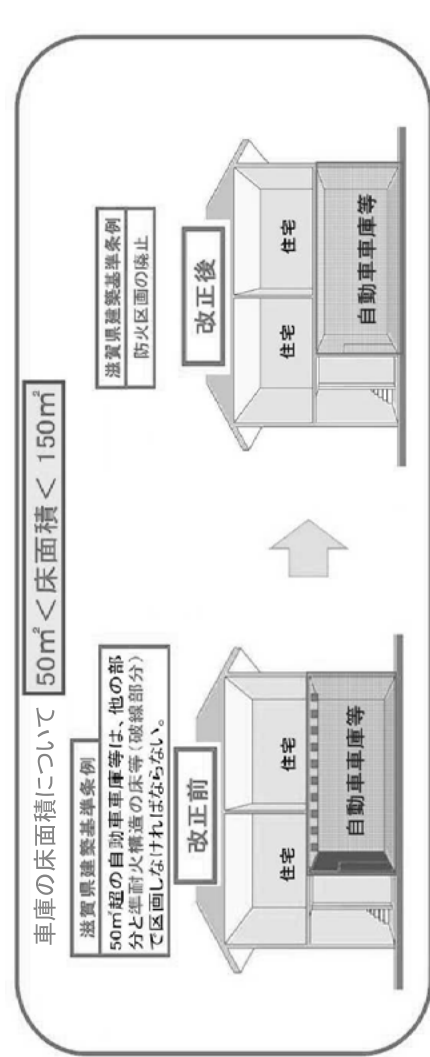


(公社)滋賀県建築士会会長賞

条例の改正について

滋賀県建築基準条例および大津市建築基準条例の一部改正について

令和 4 年 3 月 25 日公布、施行

番号	条項 (項目)	改正項目	改正概要図
1	県 条 例・・・第111条 (共同住宅の出入口) 大津市条例・・・第17条 (共同住宅の出入口) 共同住宅の用途に供する建築物 (階数が3以下で延べ面積が200平方メートル未満のものを除く。)の主要な屋外出入口は、道路等または道路等に通ずる幅員2メートル以上の敷地内の通路に面しなければならない。		 改正前 改正後 90cm 条例適用除外 2m以上 2m以上 1.5m 2.0m 小規模な共同住宅(※)以外は変更なし ※小規模な共同住宅・・・階数が3以下かつ延べ面積200㎡未満の共同住宅
	改正の概要および留意事項等		
	共同住宅の用途に供する建築物の主要な屋外出入口について、 階数が3以下で延べ面積が 200 平方メートル未満のものに限り 、道路等または道路等に通ずる幅員 2 メートル以上の敷地内通路に面することを要しない。 なお、条例の規定が適用されない建築物も、建築基準法施行令第128条の規定により90cm以上の敷地内通路が必要であることに留意。		
2	県 条 例・・・第30条 (防火区画) 大津市条例・・・第28条 (防火区画) 条例から削除		 改正前 改正後 50㎡以上の自動車庫等は、他の部分と準耐火構造の床等（破線部分）で区画しなければならない。 滋賀県建築基準条例 50㎡＜床面積＜150㎡ 滋賀県建築基準条例 防火区画の廃止 住宅 住宅 自動車庫等 自動車庫等
	改正の概要および留意事項等		
	車庫等の用途に供する建築物で、自動車収容部分とその他の部分とが存するものにおいて、これらの部分を区画する床、天井または界壁を準耐火構造等とすることを要しない。ただし自動車収容部分の床が150㎡未満の建築物に限る。 なお、条例の規定が適用されない建築物も、建築基準法施行令第112条第18項の規定等により防火区画が必要となる場合があることに留意。		
3	上記改正にかかる罰則規定等の関係条文の整理他	(条ずれ対応、第30条廃止に伴う適用除外規定および罰則規定の削除)	

まちづくり委員会

「建築士の日」事業

日時：令和4年6月25日(土)午前

場所：彦根地区内の集合施設の予定

詳細が決まり次第ホームページに掲載いたします。



令和3年の「建築士の日」事業

地区別会員数 令和4年4月1日現在

支 部	2月	3月	差引
大 津	188	186	▲ 2
湖 南	143	140	▲ 3
甲 賀	70	69	▲ 1
湖 東	100	99	▲ 1
彦 根	81	74	▲ 7
湖 北	129	128	▲ 1
高 島	58	57	▲ 1
湖西滋賀	22	22	0
計	791	775	▲ 16

新入会員のご紹介 4月13日 理事会承認

地 区	氏 名	地 区	氏 名
大津	川口 英嗣	湖南	今堀 初徳
大津	横江 敏幸	湖北	高森 光夫
湖東	重森 康範		

5月の暦

1 日	仏滅		16 月	先勝	
2 月	大安		17 火	友引	
3 火	赤口	憲法記念日	18 水	先負	
4 水	先勝	みどりの日 建築士会70周年記念事業 びわ湖ホール 13:00開演	19 木	仏滅	
5 木	友引	こどもの日	20 金	大安	
6 金	先負		21 土	赤口	
7 土	仏滅		22 日	先勝	
8 日	大安		23 月	友引	
9 月	赤口		24 火	先負	
10 火	先勝		25 水	仏滅	
11 水	友引	第14回「四役会」(13:30~) 第9回「理事会」(15:00~)	26 木	大安	
12 木	先負		27 金	赤口	
13 金	仏滅		28 土	先勝	令和4年度「通常総会」 びわ湖大津プリンスホテル 第1回「理事会」
14 土	大安		29 日	友引	
15 日	赤口		30 月	大安	
			31 火	赤口	

6月の暦

1 水	先勝		16 木	仏滅	
2 木	友引		17 金	大安	
3 金	先負		18 土	赤口	
4 土	仏滅		19 日	先勝	
5 日	大安		20 月	友引	
6 月	赤口		21 火	先負	
7 火	先勝		22 水	仏滅	
8 水	友引		23 木	大安	
9 木	先負	第1回「四役会」(13:30~) 第1回「四役委員長会議」 (15:00~)	24 金	赤口	
10 金	仏滅		25 土	先勝	
11 土	大安		26 日	友引	
12 日	赤口		27 月	先負	
13 月	先勝		28 火	仏滅	
14 火	友引		29 水	赤口	
15 水	先負	第2回「四役会」(13:30~) 第2回「理事会」(15:00~)	30 木	先勝	

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、中止・変更等となる場合がございます。

浮御堂

近江八景「堅田の落雁」で名高い浮御堂は、寺名を海門山満月寺という。平安時代、恵心僧都が湖上安全と衆生済度を祈願して建立したという。現在の建物は昭和12年の再建によるもので、昭和57年にも修理が行われ、昔の情緒をそのまま残している。境内の観音堂には、重要文化財である聖観音座像が安置されている。

滋賀・びわ湖観光情報HPより

